

春期実力テストの出題範囲・学習アドバイス

< 英語 >

【春休み課題】

- ・CROSSBEAM Chapter 13~Chapter 15
提出日：4月最初のコミュ英の授業

【実力テスト】

- ・リスニング(20点)
- ・UPGRADE No.467~677(20点)
- ・初見の問題(60点)

※リスニングと長文は、「共通テスト」に寄せたものを
出題します。特に対策する必要はありません。

※今回自由英作文は出題しません。

【学習のポイント】

- ・課題は最小限にとどめました。春期休業中、基本を固めたい人は『ユメタン』(単語)と『UPGRADE』(文法)に取り組むと良いでしょう。余裕があれば、実力テストの範囲以外の部分にも取り組んでください。
- ・長文読解が苦手だという声をよく聞きます。そのような人は100%、単語と文法の知識に「抜け」があります。英語の長文読解の場合、答えはすべて長文の中にあります。それを理解するには単語力と文法力を磨くしかありません。
- ・基礎を固める段階を終えた人は、各自の課題に合わせた問題集などに取り組むと良いでしょう。
- ・どの生徒もこの機会にマストで模試の解き直しをしてください。どこまで遡って解き直すかは、人それぞれです。自分で見極めてください。

< 数学 >

	実力テスト出題範囲	形式	配点
1	数学Ⅰ 数学A 数学Ⅱ 数学B全範囲	小問	20点
2	【数学A】 場合の数、確率	記述	20点
3	【数学Ⅱ】 図形と方程式	記述	20点
4	【数学Ⅱ】 微分・積分	記述	20点
5	【数学B】 ベクトル	記述	20点

【学習アドバイス】

この春はそれぞれの状況に合わせて様々な問題を解くと思えます。その際、解答を見ると思いますが、それと同時に教科書を開き、その問題が教科書のどの部分の内容なのかを一緒に確認してください。数学を勉強する上で教科書に戻る癖がつかれば、理解に深みが出ます。理解を深化させ強固な基礎を身につける春に。

< 国語 >

【春休み課題】

- 古文・・・敬語・助動詞のプリント
- 漢文・・・二重否定形のプリント

※課題は新学期実力テストの放課後に新クラス出席番号1, 2番の生徒を通じて回収する。

【出題範囲】

- 現代文 評論・小説 とともにオリジナル問題
- 古典 古文・漢文 とともにオリジナル問題
- その他 古文『古文単語330』P134~P151を範囲とする。

【学習アドバイス】

- (1) 課題の問題にしっかり取り組み、分からなかった箇所、間違っていた箇所をよく復習する。
- (2) 模試や定期考査を解き直し、苦手箇所を復習する。
- (3) テストはすべて初読の文章問題なので、課題をしっかり行い、対策すること。

< 理科 >

物理【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

【出題範囲】

2年次で学習した次の範囲から出題します。

- ・力と運動 《平面内の運動/剛体/運動量の保存/円運動と万有引力》
- ・熱と気体 《気体のエネルギーと状態変化》

※科目の性質上、力学分野では、物理基礎で学習した内容も一部出題されます。

【出題の方針】

セミナー物理の発展例題・発展問題・総合問題を改題した問題を中心に。次の問題が、対象となります。

<発展例題> 1~15

<発展問題> 10~15, 25~29, 46~50, 63~68, 80~84, 96~99, 132~137

<総合問題> 100~115, 161

※「気体の内部エネルギーと状態変化」については、まだ定期テストで出題していない範囲なので、発展例題・発展問題・総合問題からは出題しません。

※基礎・基本事項が定着していない箇所については、セミナー物理の基本例題・基本問題、教科書の復習もお忘れなく。

【補足】満点の生徒には満点賞を進呈します。また、満点の生徒がいなかった場合は、90点以上の最高得点者に粗品を進呈します。なお、予想平均点は50点。

化学【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

化学基礎・化学の既習範囲から、これから化学の学習を積み上げていくために「必ず理解していなければならないこと(前提として分かっていること)」を出題します。

生物・生物基礎【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

既習範囲すべて 基本事項の確認と問題演習をしっかりやって下さい。

地学基礎【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

既習範囲すべて。模試と同じように出題します。

化学基礎【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

【出題範囲】化学基礎の全範囲です。50点満点です。

※化学基礎の全範囲から、基礎・基本事項について、マーク形式で出題します。

●おすすめの学習法：次の①~③の流れがおすすめです。

- ① 教科書の各章の最後にある「まとめ」のページで、基礎・基本事項を確認する。
- ② 「まとめ」に書いてある内容で、覚えていないところや、よくわからないところがあったら、教科書本文の説明を読んで、理解を深める。
- ③ 教科書に出ている問題(問・例題・章末問題)を、ひたすら解いてみる。

●補足説明：化学基礎の勉強をするのが、久しぶりの人もいるかもしれませんが、この春休みにしっかりと復習をおこない、スタート・ダッシュを決めましょう。なお、満点の生徒には粗品を進呈します。

< 地歴公民 >

世界史【実力テスト出題範囲】

第8章近世ヨーロッパ世界の形成~第14章二つの世界大戦まで。共通テスト形式で出題、目標得点は70点以上。

地理【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

地理A および地理Bの既習範囲すべて

日本史【実力テスト出題範囲・学習アドバイス】

日本史B教科書P250~P415 P8~P60

開国と幕末の動乱~現代の諸課題 日本文化のあけぼの~天平文化(共通テスト形式による出題)

文系倫理【実力テスト出題範囲】

既習分野全範囲

共通テスト形式で出題、目標得点は70点以上。

理系倫理【実力テスト出題範囲】

既習分野全範囲(青年期の課題と自己形成~民衆の思想まで)

共通テスト形式で出題、目標得点は70点以上。